

Book

図書館だより

【問合せ先】桂川町立図書館 ☎65・4946



■太田 雅之主宰組み木工房
「でんでんむし」愛好者作品展

王塚古墳関連作品をはじめ、愛好者による作品、桂川町ふるさと納税の返礼品など約80点を展示します。組み木で遊ぶコーナーもありますので、見て、触れて、木のぬくもりをお楽しみください。



日時／9月25日(火)～10月7日(日)

※図書館の開館中

場所／町立図書館内フリースペース

■「布でできた絵本」って

どんな本？

桂川町図書ボランティア「布っ子」による手作りの「布の絵本」。布の柔らかさがとても心地よく赤ちゃんも楽しめます。一度手に取って、読んでみませんか。



◆新着図書 一部紹介◆

【一般】

- ▶雨降る森の犬 馳星周／著者
- ▶罪びとの手 天祿涼／著者
- ▶大切なことに気づく 365日名言の旅 世界の空編 WRITES PUBLISHING／編者

【児童書】

- ▶実物大！世界のどうぶつ絵本 ソフィー・ヘン／作者
- ▶ジュニア文学館 こだわっていこう 村上しいこ／作
- ▶子どもの命を守る防災教育絵本③ 土砂災害とひなん 佐藤丈晴／著者

■：休館日

○：ミニミニおはなし会（14時30分～）

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						①
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

10月						
日	月	火	水	木	金	土
						⑥
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

【開館】平日・土曜日：9時30分～18時30分
日曜日：9時30分～17時



人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187



山路敦子 館長

■「戦争はいやだ」と言おう!!



戦争を知らない世代ばかりになりました。「戦争はいやだ」と言える子どもたちを育てるためには、私たち大人が体験者から聞いた戦争の悲惨さや平和の尊さを後世に語り継いでいかなければいけませんね。

終戦から73年が経ちました。今年も8月6日、9日、そして15日と原爆・戦争に関するニュースや特番がテレビや新聞で報道されていました。

みなさんは、「一本の鉛筆」という歌をご存じですか？ 1989年に52歳の若さで亡くなった美空ひばりさんが、1974年に広島で平和をテーマにした音楽祭が開かれた時に歌ったものです。

「一本の鉛筆があれば戦争はいやだと 私は書く」とあります。

戦争体験者がわずかになり

7月に人権啓発パネル展を開催した中に俳優、演出家であった米倉斉加年さん（2014・8・26死去）のパネルがありました。米倉さんが書いた絵本「おとなになれなかった弟たちに…」も展示しました。この絵本は米倉さん自身が戦時中の体験に基づき書いたものです。パネル展の感想に、「米倉斉加年さんがよかった」と何枚もありました。何かを感じとってもらえたのではないのでしょうか。

戦争はいやだ

